

NO.48 2023年6月発行

大阪YWCAシャロン千里通信

発行：大阪YWCAシャロン千里
〒565-0874 大阪府吹田市古江台 3-9-3
TEL 06-6872-0505 FAX 6872-0503
URL <https://www.ywcasharon.jp>

新型コロナは終息したのでしょうか…

新型コロナは5月8日から5類になりインフルエンザと同じ扱いになりました。

本当に大丈夫なの？

アルコールでの消毒は必要ない…と。

今まで一生懸命していたアルコールであちこち拭いていた消毒はあまり効果なかったの？

行動制限の緩和、マスクは自己の判断に任せます…と。



空気感染・飛沫感染・接触感染するため、高齢者や持病をお持ちの方は重症化の恐れがあるので注意が必要です。マスクは他人にうつさないためということで、重症化リスクの方がいる病院や高齢者施設ではまだまだマスクを着用しなければならないのです。

シャロン千里も24年目に入りました。去年は隣接する地域に保育園、高齢者施設、複合施設の“まちなかりビング北千里”が建設されて周囲環境は一新しました。

周囲が明るくなったことで何となく気持ちがウキウキしてきませんか。何か楽しいことがあるような…。地域に根差すシャロン千里としては、今まで控えていた地域との交流や入居者さんや利用者さんが楽しめるようなイベントなども、感染予防に留意しながら考えていけたらと思っていますが、さてどんなことが可能なのでしょうか……。ご希望があればどんどんご意見をいただきたいと思います。

5月8日以降の新型コロナの5類に移行で、日本全体もたがが外れたかのように、感染予防の意識が薄れているような感じがしますが……。

食事会や旅行、ライブやスポーツ観戦など今まで我慢してきたことを一気に楽しんでいますね。

しかし、近しい人が感染したりとまだまだ新型コロナは身近に存在しています。新薬ができてコロナウイルスは次から次へと変異していくので油断はできません。高齢者や重症化リスクのある方や私たち



医療・高齢者施設で働く人はワクチンを年に2回接種、また一般の方も9月からは年に1回は接種予定とのこと。

まだまだウイズコロナは続いています。

しかし、いつまでも怖がっていては一度きりの人生を楽しめないですね。

手洗いや換気と人混みなど状況に応じてマスクの着用など

感染予防に留意して一歩前に踏み出して楽しみをみつけに行きましょう！

シャロン千里施設長 松岡美智代



シャロン千里での日々を豊かに

ケアハウスは引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら、制限していた活動を再開しました。昨年4月には「唱歌と童謡の会」、6月には「書道教室」を再開しました。参加された皆さんが再び楽しんでいる姿に、今まで何気なく出来ていたことの大切さを感じています。入館制限も5月8日の5類移行に伴い一部緩和しました。これからも状況を見ながら対応していきます。



5月には4・5・6月生まれの入居者の皆様のお誕生日会を行いました。5月に100歳を迎えた方がおられ、入居者の皆様と一緒に職員も嬉しい気持ちいっぱいでお祝いしました。日々丁寧に過ごされている姿は私たちの目標です。

また新しい試みとして、6月よりデイサービスの通信機器を使用して脳トレなどを楽しむ新プログラムを始める予定です。皆さんが楽しんでくださり長く続くプログラムになればと願っています。

主任・相談員 本間裕紀子



デイサービスのご紹介

「デイサービスってどんなところですか？」と質問を受けることがあります。そこで少し紹介させていただきたいと思います。



デイサービスには様々なプログラムやアクティビティがあります。例えば、音楽やゲーム、リズム体操や茶話会、調理等。利用者の方々が楽しめるものがたくさんあります。また季節の行事としてお花見や夏祭り、紅葉狩りやクリスマス会等々。そしてゲストを招いて

のコンサートもあり、利用者の方々は一緒に楽しみ笑顔で交流を深めています。

また看護師によるバイタルチェック、機能訓練が行われ、食事や入浴のサポート、トイレの介助も受けることが出来ます。病気をお持ちの方、介護が必要な方でも安心してご利用いただくことが出来ます。ご家族の負担を軽くし、利用者の方々の笑顔と健康を保つお手伝いをさせていただきたいと思っています。

デイサービスに来てお友達を見つけて楽しい時間を過ごしてみませんか。



主任・生活相談員 門脇裕子

ヘルパー訪問日記

私がシャロン千里の初任者研修を受けヘルパーとして働き始めて15年目になります。

たくさんの利用者様との出会いがありました。

その中のお一人Cさんは九十代の女性で、戸建に一人暮らししたきりの生活を送られていました。週に一度娘様が来られる以外は、毎日ヘルパーが朝昼夕と食事や排泄の介助にります。私も週に一度、お昼の担当でした。「こんにちは」

と声をかけて部屋に入ります。返事はないですが、ヘルパーの顔を見てニコリとされると体調良し、確認のため検温しますが脇に体温計を挟んでもらうだけで痛い顔をゆがめられます。目薬はもっと怖い顔をされます。好きな食事のときは大きく口を開けてパクパクと食べられますが、嫌な食事のときは舌で押し出し、口を開けられないこともあります。服薬も大変で、好きな飲み物やデザートの中に飲んでもらいました。静かな部屋の中で、Cさんとのアイコンタクトだけのコミュニケーションがとれた援助を懐かしく思い出します。利用者様によりそってこれからもヘルパーを続けたいと思います。



サービス提供責任者 土岐

♥️🌸♥️🌸♥️🌸 留守家庭児童育成室 🌸♥️🌸♥️🌸♥️

今年度のひまわり学級は、1年生24名、2年生20名、3年生15名、4年生12名の総勢71名で始まりました。1クラス40名弱の2クラス編成です。2クラスになって2年目ですが、ずいぶんスムーズにクラス運営ができるようになりました。



学校が終わってひまわり学級に帰ってくると、宿題を済ませて、すぐに自由遊びが始まります。子どもたちは自由遊びの時間が大好きです。ほとんどの子が外へ飛び出していきます。鉄棒などの遊具で遊んだり、一輪車や三輪車を乗り回したり。人数が集まるとサッカーや野球のゲームが始まります。これからは昆虫採集が盛んになってきます。

学校が終わってひまわり学級に帰ってくると、宿題を済ませて、すぐに自由遊びが始まります。子どもたちは自由遊びの時間が大好きです。ほとんどの子が外へ飛び出していきます。鉄棒などの遊具で遊んだり、一輪車や三輪車を乗り回したり。人数が集まるとサッカーや野球のゲームが始まります。これからは昆虫採集が盛んになってきます。

青山台小学校は緑が多いので、たくさんの生き物を見ることができます。教室内では、レゴや野球盤のゲーム。ダンボールで工作をしたり、上手にお絵かきをして見せてくれたりします。

ひまわり学級の子ども達は、自由に遊びながら、仲間をいたわる力、創意工夫する力を身に着けて、すくすくと成長しています。

主任・指導員 平井佐津紀





親子でいきいきリレーションシップ

昨年度もコロナの影響で開催出来ない日が続きました。参加者の親子の様子が気になるのに、会えないというもどかしさの中、感染状況が落ち着いてきた時期を見計らって、昨年の10月からスタートすることができました。久しぶりに会うこどもたちの成長に驚き、スタッフはみんな、「大きくなったね！あんなに小さかったのに！」あんなこともこんなこともできるようになっているこどもたちを前に、まるで親戚の集まりのような状態になっていました。いいえ、生まれた時から知っている子もいるので、気持ちは本当に親戚のおばちゃんでした。

お母さん達は参加出来なかった期間中に、やはり孤独の中、心の中にたくさんのモヤモヤとした気持ちを抱えていたようです。自分と向き合いながら積み重ねたものを取り除く作業はエネルギーを使います。そして松井先生も同じようにエネルギーを使ってお母さん達の心を溶かしていきます。時にはズバツと切り込み、そして優しい笑顔で包み込んでくださいました。子育ては自分育て。よく聞く言葉ですが、まさにその通りで、参加していく度に引き出しが増えていくお母さん達の姿を見て、素敵だなと思いました。

毎回同じ登録メンバーでのグループワークは残念ながら昨年度で終了しました。今年度からは2ヵ月に1回のペースで、毎回参加者を募っての開催となります。多くの新しい出会いや気づきが生まれることを楽しみにしています。

職員 黒須史江

♥ 今年度は「大阪コミュニティ財団」、「こくみん共済」、「シャロン千里後援会」からの助成金や支援金を受け実施しました。この活動を理解し、応援して下さる方々に心より感謝申し上げます。

シャロン千里介護保険サービスのご案内

◆ ティサービス 一日をゆったりと楽しくお過ごしください

<利用時間> 火曜日～土曜日 午前9時～午後5時15分

<利用料金> 介護報酬の1割（ご利用者負担額） 食費（昼食＋おやつ）600円／回

◆ ヘルプステーション

<利用時間> 月曜日～土曜日 午前7時～午後7時

<利用料金> 介護報酬の1割（ご利用者負担額）

※一定以上の所得がある65歳以上の方は、利用料金が介護報酬の2～3割となります。

お問い合わせ先 シャロン千里 ☎06-6872-0505

シャロン千里のホームページに最新の情報を掲載しています。

<https://www.ywcasharon.jp>

シャロン千里の事業紹介や法人の概要などを工夫してわかりやすく掲載しました。ホームページへのご意見を募集しています。皆様にご活用いただければと願っています。